

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 6 年度)

施設の名称	東大阪市立総合体育館 東大阪市立東体育館			指定期間	5	年度～	9	年度	
				指定の方法	複数施設を一括指定管理				
施設所管課	都市魅力産業スポーツ部 スポーツのまち推進室 市民スポーツ支援課			連絡先	06-4309-3282				
設置目的	市民のスポーツ・レクリエーションその他公共的利用に供するため。								
施設内容・業務内容等	施設管理、運営業務、清掃、警備、環境衛生、植栽、電気設備保守業務、消防設備点検、冷却塔点検、駐輪場管理、施設利用（競技場、貸室）及び用具の貸出し等。								
指定管理者	HOSグループ			連絡先	06-6726-1995(総合体育館) 072-982-1381(東体育館)				
人員体制	正規職員	6	人	パート・アルバイト	62	人	その他	23	人

2 管理運営状況等

年度			実績						今年度(予算)		次年度(見込)	
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度					
管理形態			指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理					
供用(開館)日数			総合:284 東:272	総合:316 東:307	総合:317 東:308	総合:316 東:306	総合:315 東:307					
指定管理委託料(千円)			216,442	236,196	245,576	249,635	249,635					
利用 状況	1	年間利用者数 (人)	総合:180,508 東:70,359	総合:255,824 東:86,458	総合:259,605 東:106,199	補足 説明	・新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館。 R3.4.25～R3.6.20 ・総合体育館(プール)について、LED・プールタイル工事のため閉鎖。 R5.5.14～R5.7.27					
	2	利用登録団体数 (団体)	総合:2,137 東:216	総合:2,828 東:227	総合:2,902 東:237							
	3	スポーツ教室 参加者数(人)	総合:2,582 東:1,797	総合:2,693 東:2,431	総合:2,885 東:2,434							

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が75%以上、
B=×がなく75%未満～50%以上あるいは×が1個で「得点」が75%以上、
C=×が2個以上あるいは×が1個で「得点」が75%未満

「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	公共施設の設置目的を十分に理解し、施設運営を行うことができている。 施設利用に関する報告は滞りなく行うことができているが、一部数字に誤りがあったため注意していただきたい。 自主事業においては、市民の興味をひくようなものを参加しやすい料金設定で行っている。スポーツ・レクリエーション活動に興味を持ってもらう機会となっており、体育館の利用向上と市民の健康増進につなげることができている。 日常の安全点検や災害等発生時の危機管理についても、普段よりガイドライン等を設けて十分な対策を行うことができている。
B 管理・運営能力 人員・施設の管理、会計処理等(再委託業務を含む)が適正に実施され、快適に利用できる施設環境が整備されているか？	S	仕様書や協定書、人員管理配置計画に基づき施設の管理運営に必要な人材を適材適所に配置し、運営を行っている。 修繕等に関しても日頃より市への報告・相談が行われている。 市民の声を聴きながら、快適な利用環境を目指して、修繕・清掃・衛生管理・防犯対策に至るまで、きめ細かく対応している。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	窓口や電話対応などの接遇などには細心の注意を払い、工事・修繕等により休館する際は、あらかじめウェブサイトや掲示物等により利用者へ周知を行っている。また、休館の際には代替案を提供するなどサービス向上に努めている。 外国語の案内や日本語教室なども実施しており、外国人利用者にとっても安心して利用できる等、今後施設の利用者の多様化に向けて動くことができている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	ご意見箱を設置したり、年に数回利用者に対するアンケートを行ったりと、市民の声が反映されるような仕組みを考えている。また、結果については市と共有し、今後の施設運用に向けて協議ができる仕組みになっている。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	競技場は、常に高い利用率を保つことができている。 各研修室や会議室に関しては、市民が気軽に参加できそうな教室などの自主事業を実施するなど、利用率の向上に取り組んでいる。 日頃より施設間の職員同士の情報共有も行われており、職員の欠員など有事の際にすぐに対応できるような運営が出来ている。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	関連条例・規則等の理解・遵守のため、朝礼・会議・研修などの折に触れて意識向上を図っている。 事業計画書や事業報告書等については、ホームページ等での公開を検討していただきたい。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) S	市民が安心して施設を利用できるように、日頃の清掃や点検を積極的に行うことができている。また、気軽に参加できるような自主事業を開催し、市民がスポーツ・レクリエーションに興味関心を持ってもらう良い機会となっている。 今後もご意見箱やアンケート等から市民の意見を聴き、改善できる点は市へ報告・協議を行い、改善に向けて動いていただきたい。